



## 2023年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2022年9月28日

上場会社名 株式会社 岡山製紙 上場取引所 東  
 コード番号 3892 URL <https://okayamaseishi.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 津川 孝太郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 高野 佳典 TEL 086-262-1101  
 四半期報告書提出予定日 2022年10月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年5月期第1四半期の業績 (2022年6月1日～2022年8月31日)

#### (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年5月期第1四半期	2,745	8.3	173	△26.3	206	△21.2	143	△21.3
2022年5月期第1四半期	2,536	10.6	235	27.2	261	23.6	181	23.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年5月期第1四半期	28.65	—
2022年5月期第1四半期	36.51	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年5月期第1四半期	15,195	10,608	69.8
2022年5月期	14,876	10,454	70.3

(参考) 自己資本 2023年5月期第1四半期 10,608百万円 2022年5月期 10,454百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年5月期	—	8.00	—	8.00	16.00
2023年5月期	—	—	—	—	—
2023年5月期 (予想)	—	8.00	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2023年5月期の業績予想 (2022年6月1日～2023年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	5,500	8.5	350	△17.4	380	△16.8	266	△15.7	53.33
通期	10,600	5.1	600	△12.8	670	△11.3	470	△20.5	94.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年5月期1Q	5,500,000株	2022年5月期	5,500,000株
② 期末自己株式数	2023年5月期1Q	507,017株	2022年5月期	507,017株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年5月期1Q	4,992,983株	2022年5月期1Q	4,980,404株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後種々の要因によって予想数値と異なる場合があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、（添付資料）2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
(第1四半期累計期間) .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における経営成績につきましては、2022年7月以降の新型コロナウイルスの感染拡大第7波の影響が懸念されましたが、段ボール原紙を中心とする板紙の需要は概ね堅調に推移しました。

また、板紙の原料である古紙及び主な燃料であるLNGの単価が上昇し、利益を圧迫することが見込まれたため、前期に実施した製品価格改定の浸透に努めましたが、コスト上昇をカバーするには至りませんでした。

この結果、当第1四半期累計期間の経営成績は、売上高は2,745百万円（前年同四半期比8.3%増）、営業利益は173百万円（前年同四半期比26.3%減）、経常利益は206百万円（前年同四半期比21.2%減）、四半期純利益は143百万円（前年同四半期比21.3%減）となりました。

各セグメントの経営成績は次のとおりであります。

#### ○板紙事業

当事業関連では、得意先の構成の変化等により、販売数量が前年同四半期比3.2%減少しましたが、製品価格改定が一定程度浸透したことにより、売上高は2,321百万円（前年同四半期比8.0%増）、一方原燃料価格の高騰により、セグメント利益は163百万円（前年同四半期比27.5%減）となりました。

#### ○美粧段ボール事業

当事業関連では、主力の青果物及び通信機器関連品が比較的順調に推移したことに加え、インクジェットデジタルプリンター品の販売も拡大しており、売上高は424百万円（前年同四半期比9.5%増）、セグメント利益は10百万円（前年同四半期比2.1%増）となりました。

### （2）財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産は15,195百万円となり、前事業年度末に比べ318百万円増加しました。内訳は、流動資産が282百万円の増加、固定資産が36百万円の増加であります。

流動資産増加の主な要因は、前期に実施した価格改定の浸透で売上が増加したことにより受取手形及び売掛金が265百万円増加したことあります。また、固定資産増加の主な要因は、減価償却による有形固定資産の減少34百万円に対し、保有銘柄の株価上昇により投資有価証券が74百万円増加したことあります。

負債は4,586百万円となり、前事業年度末に比べ164百万円増加しました。内訳は、流動負債が146百万円の増加、固定負債が17百万円の増加であります。

流動負債増加の主な要因は、原材料仕入価格の上昇で支払手形及び買掛金が180百万円増加したことあります。また、固定負債増加の主な要因は、繰延税金負債19百万円の増加であります。

純資産は10,608百万円となり、前事業年度末に比べ154百万円増加しました。主な要因としては利益剰余金103百万円の増加及びその他有価証券評価差額金51百万円の増加であります。

以上の結果、自己資本比率は前事業年度末の70.3%から69.8%となりました。

### （3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月期の業績予想につきましては、原燃料価格の高騰や板紙製品市況の動向等先行き不透明な状況であることから、2022年7月14日の決算短信で公表した業績予想を変更しておりません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年5月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,029,474	4,996,563
受取手形及び売掛金	3,940,847	4,206,174
商品及び製品	377,216	359,810
仕掛品	27,293	19,727
原材料及び貯蔵品	329,830	403,433
その他	32,088	33,332
貸倒引当金	△2,000	△2,000
流動資産合計	9,734,750	10,017,043
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	653,997	641,705
構築物(純額)	123,838	121,486
機械及び装置(純額)	1,291,180	1,245,137
車両運搬具(純額)	1,336	1,349
工具、器具及び備品(純額)	30,043	28,223
土地	261,433	261,433
リース資産(純額)	32,955	41,292
建設仮勘定	—	20,000
有形固定資産合計	2,394,785	2,360,629
無形固定資産		
投資その他の資産	6,422	5,782
投資有価証券	2,700,626	2,774,798
出資金	9,793	9,793
その他	30,386	27,364
投資その他の資産合計	2,740,805	2,811,955
固定資産合計	5,142,013	5,178,367
資産合計	14,876,764	15,195,410
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,352,163	2,532,756
未払金	349,769	423,768
未払費用	520,775	575,698
未払法人税等	214,910	69,170
その他	114,751	97,618
流動負債合計	3,552,370	3,699,012
固定負債		
繰延税金負債	372,056	391,517
退職給付引当金	444,209	441,705
その他	53,338	54,216
固定負債合計	869,604	887,439
負債合計	4,421,974	4,586,452

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年5月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年8月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	821,070	821,070
資本剰余金	764,370	764,370
利益剰余金	7,415,068	7,518,180
自己株式	△191,265	△191,265
株主資本合計	8,809,244	8,912,356
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,645,544	1,696,601
評価・換算差額等合計	1,645,544	1,696,601
純資産合計	10,454,789	10,608,958
負債純資産合計	14,876,764	15,195,410

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2021年6月1日 至 2021年8月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年8月31日)
売上高	2,536,207	2,745,451
売上原価	1,892,988	2,161,401
売上総利益	643,218	584,049
販売費及び一般管理費	407,363	410,180
営業利益	235,855	173,869
営業外収益		
受取配当金	24,472	30,602
その他	1,478	1,876
営業外収益合計	25,951	32,478
営業外費用		
その他	0	0
営業外費用合計	0	0
経常利益	261,806	206,348
税引前四半期純利益	261,806	206,348
法人税、住民税及び事業税	88,952	66,194
法人税等調整額	△8,980	△2,902
法人税等合計	79,972	63,292
四半期純利益	181,834	143,055

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。